



町生涯学習センター・図書室

☎ 096-234-2447 (内線331)

■開館時間 午前9時～午後5時

■休館日 毎週火曜  
年末年始

■貸出冊数 1人5冊まで

■貸出期間 15日間



■夏休み特別企画「休館日の図書室へようこそ！」

子どもたちを休館日の図書室にお招きします。大きな絵本の読み聞かせや、身近なものを使った遊べるおもちゃ作りを、休館日の図書室と一緒に楽しみましょう。静かにしなくてもいい図書室はワクワクするよ！

●日時

8月20日(火) 午前10時30分～正午

●集合場所

図書室入口前

●対象

小学6年生まで

※保護者・引率者は入館できます。

■0歳児からのおはなし会について

図書室では、毎月第2木曜日に「0歳児からのおはなし会」を行う



▲夏休み特別企画にぜひお越しください

ていませ。絵本の読み聞かせや、手袋人形、手遊びうたなど楽しい内容です。子育て中の保護者のみなさん、おじいちゃん、おばあちゃんも子どもたちとお気軽にご参加ください。

●日時

8月8日(木) 午前10時30分～

●会場

おはなしのへや(甲佐町生涯学習センター図書室内)

## 新着図書紹介

### 小説



**クスのノキの女神**  
東野 圭吾 著/実業之日本社  
神社に詩集を置かせてくれと頼んできた女子高生の佑紀奈には、玲斗だけが知る秘密があった…。不思議な力を持つクスのノキと、その番人の元を訪れる人々が織りなす物語。クスのノキシリーズ第2弾、心震わすおすすめの一冊です。



**詐欺師と詐欺師**  
川瀬 七緒 著/中央公論新社  
詐欺師の藍は、親の仇を捜していたみちるに興味を抱く。仇とは、世界的企業・戸賀崎グループ筆頭株主の戸賀崎喜和子。隙だらけの復讐計画を聞いた藍は、みちるに協力するが…。衝撃のラストが待ち受けるおすすめの一冊です。



**カフネ**  
阿部 暁子 著/講談社  
法務局に勤める野宮薫子は、溺愛していた弟が急死して悲嘆に暮れていた。弟の元恋人・小野寺せつなに会い、彼女が勤める家事代行サービス会社「カフネ」の活動を手伝うことに…。心に寄添ってくれる、やさしくもせつない物語。

### 児童書



**ふしぎ駄菓子屋銭天堂 吉凶通り1**  
廣嶋 玲子 著/偕成社  
その駄菓子屋は、幸せと不幸のわかれ道。女主人・紅子が、きょうもお客さんの運命を駄菓子で翻弄する。駄菓子屋「銭天堂」を舞台にしたふしぎなお話全8編を収録。子どもたちに大人気の物語、新シリーズのスタートです。



**ドラえもん探求ワールド水族館のなぞ**  
藤子・F・不二雄まんが 西田 清徳監修/小学館  
ドラえもんといっしょに水族館を探検しよう。海や川の生き物のことや水族館のしくみ、飼育員さんの仕事などをわかりやすく解説しています。水族館を通して動物福祉や海の問題についても考えるきっかけとなる一冊です。



**にんじゃきくんじゃでんごんじゃ**  
川之上 英子文 おくはら ゆめ絵/アリス館  
真夜中にだんごが食べたくなった殿様は、忍者をよんで伝言します。忍者が伝言していくうちに、「だんご」が「りんご」に、「りんご」が「だるま」に…。殿様のところへだんごは届くでしょうか？伝言ゲームの楽しい一冊です。

# 公民館 だより

■お問い合わせ先

町教育委員会公民館事務局

☎096-234-2447 (内線321)

## 甲佐町公民館自主講座の受講生募集中！！

町公民館では、甲佐町公民館自主講座の受講生を募集しています。手工芸や文化・教養、音楽、体操などさまざまなジャンルの講座を開講しています。興味のある方は、ぜひ見学からでもご参加ください。

講座の詳細については、町公式ウェブサイトをご覧ください。



## 令和6年度甲佐町公民館主催講座 町公民館主催講座「講演会」を開催しました



▲自身の体験談をもとに講演する山本さん

7月5日（金）町生涯学習センター・ホールで、令和6年度甲佐町公民館主催講座「講演会」を開催しました。

田上浩輝公民館長の主催者あいさつ後、くまもと県民カレッジ・認定講師の山本徳雄さん（熊本市）を講師に迎えて『高齢者こそ、光り輝く人生を！～明日に向かって「出発・進行」～』と題して講演会を開催し、町民など43名が参加しました。

講演会では、元新幹線運転士の経験から「夢に挑戦すること」の大切さを体験談を交えて説明。「人はいくつになっても、始められる。いくつになっても成長できる」と参加者へエールを送りました。

参加者からは、「高齢者になった自分に対して自信がついた」「オールド・ビー・アンビシャス、良い言葉ですね」などの意見を頂きました。

## 人権 心豊かに暮らすために

### 本町の教員らが人権問題について考える

#### 令和6年度甲佐町学校人権教育部会研修会を開催

6月25日（火）甲佐町民センターで、令和6年度甲佐町学校人権教育部会「新規採用者及び転入教職員研修会」が開催されました。

同研修会は、甲佐町人権教育推進協議会が同問題をはじめ、あらゆる人権問題の解決に向け、すべての教職員の基本的認識を図り、本町における人権教育の充実と発展に努めることを目的に開催するもの。本年度、本町教育委員会に配属となった教職員など24人が参加しました。

まず、町民センターの中林健次所長が「甲佐町民センターの取り組み」について説明。乙女小学校の永田ムツミ先生は、「甲佐町における人権教育の現状と課題」について報告しました。その後、参加者によるグループ討議で、「私と部落問題とのかかわり、人権教育を進めるにあたっての悩みなど」の人権教育に関する意見交換が行われました。

研修を終えた参加者からは「人権教育や部落問題と積極的に関わってきた先生方の話を聞き、差別を無くすために活動することの素晴らしさや、その活動の中で自分自身を変えてこられた人々の心の温かさなどを学ぶことができた」「正しいことを知る、知ることが大事だということを考えられた。自分のことを語る、班別協議で話が出たように、自分のこと、自分の出会いを自分のことばで話すような場が持ててよかった」といった声が聞かれました。

#### ●お問い合わせ先

町社会教育課

☎096・234・2447



▲町民センターで行われた研修会の様子